

令和5年度シラバス

科		科 目		学年	単位数
建築設備科 (設備工学コース)		設備計画		3学年	2単位
学習の到達目標		設備計画に関する基礎的な知識と技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てることを目標とし、実務における諸設備の計画・設計、ならびに施工技術に応用できる人材の育成をめざす。			
教科書・教材等		設備計画(文部科学省),プリント		授業形態	
関心・意欲・態度		思考・判断・表現		技能	
知識・理解					
・建物内の設備の施工について、興味を示しているか。		・設備の施工について概要を説明できる。		・設備の施工について発表できる。	
・設備工学についての基礎的な知識を身につけている。					
学期	月	指 導 内 容		配当時数	評価の観点・方法
一 学 期	4	設備の施工 施工管理 施工管理の意義 施工計画	建設生産の構造やシステムを理解し、施工計画を立てる方法を学ぶ	7	レポート提出 評価方法 中 間、期末考査授 業態度
	5	工程管理	工程計画の立て方や工程表の種類、使い方、読み方、制作方法などを学ぶ	8	
		実施予算書	施工計画に基づいた積算である実施予算書について学ぶ		
	6	渉外手続	工事にあたって必要な諸手続について学ぶ	8	
		施工関係者とその役割	施工関係者の種類とその役割、工事の打ち合わせに必要な事項等について学ぶ		
7	設備工事の積算 積算の構成 直接工事費	請負工事費の構成を理解し、各予算書や直接工事費の種類や算出方法、共通費の出し方、歩掛りの意味、考え方、算出方法について学ぶ	7		
二 学 期	9	共通費 標準歩掛り 見積書		7	
	10	工事発注・入札方法 契約	工事の発注の仕方や契約方式の種類、契約の方法、契約書などについて学ぶ	9	
	11	設備関係法規 法規の体系 空気調和・給排水衛生設備関連の主な法規	空気調和・給排水設備関連の主な法規について理解し、その法規内容を概念的に理解する	9	
	12	空気調和・給排水関連の資格制度 資格制度の目的と意義と種類	資格制度の意義と目的を理解し、空調給排水技術に関する主要資格の種類と適用業務内容を学び、自分に必要な資格について考える	8	
三 学 期	1	許認可 諸手続 規格	許可、認可、確認、承認、届出、報告の意味を理解し、空調給排水関連のおもな申請や届出先、提出時期などを学び、諸手続や規格などについて理解する	4	
	2	まとめ	まとめ	3	
				70	